

日本プロ麻雀協会 第24期後期プロテスト

麻雀問題②

問 題

(試験時間 20分)

(令和7年5月31日実施)

注意事項

- 1) 試験開始の前に、問題の枚数と解答用紙を確認してください。
問題は、表紙を含めて3枚。解答用紙は、1枚です。
- 2) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 3) 解答にあたっては、指示のあるものについては指示に従い、
楷書で、はっきりと記入してください。
判読が困難なものに関しては、正解としません。
- 4) 問題に関する質問は、原則として受け付けません。

問題1 以下は当協会競技規定の抜粋である。(1)~(8)に適切な語句もしくは数字を埋めよ。

第3条

アガリには1翻以上の役を必要とする。これを(1)という。

第8条

王牌直前の牌を(2)という。

第15条

□. 親が下家に移動することを(3)という。

第17条

イ. テンパイは手牌の開示を以て宣言を為したとみなす。手役の有無は問わない。

ロ. ノーテン者は(4)を伏せることでノーテン宣言とする。

ハ. 自己の手牌および副露牌でアガリ牌を使い切っているものはテンパイとならない。

二. テンパイ宣言は(5)に関わらず東家→南家→西家→北家の順に行う。

第31条

チー・ポン・カンによって地の右側に公開された牌を(6)という。

第34条

イ. アガリ者は、ツモアガリの場合は「ツモ」、ロンアガリの場合は「ロン」と発声し、手牌を開示する。

ロ. ツモアガリの場合は、まずアガリ牌を明示する。アガリ牌を手牌に加えてからのアガリも有効だが、

(7)や(8)役等が認められない。

問題2 以下のカタカナを競技規定に従い漢字で書け。

(1) ジュンメ

(2) ターツ

(3) リンシャンカイホウ

(4) ポン

問題3 次の(1)~(8)に該当する者の名前をフルネームで書け。タイトルの場合は現タイトルホルダーを書くこと。

*漢字表記の場合は漢字で記載すること。

- (1) 日本プロ麻雀協会 代表理事
- (2) 雀王
- (3) 女流雀王
- (4) 日本プロ麻雀連盟 会長
- (5) 最高位戦日本プロ麻雀協会 代表
- (6) 麻将連合 代表
- (7) RMU 代表
- (8) 新人王

問題4 以下の文章は下記のアガリ点が5200になる事を説明した文章である。(1)~(4)に適する語句または数字を埋めよ。



上記の役は、全帯幺九と三色同刻で合計3翻。(1)を入れて5翻。

符は副底が20符、老頭牌の暗刻が8符×2、老頭牌の明刻が4符、(2)が2符で合計42符。切り上げて50符。

子の支払い分は $50 \times 2^5 = 1600$ 。(3)の法則により親の支払い分は3200。

放銃者の(4)で6400となる。

問題5 以下はスコアシート記載の一例である。協会競技規定に従い空欄の(1)~(6)に適切な符号と数値を埋めよ。

	東家	南家	西家	北家
氏名	大浜 岳	愛内 よしえ	市井 悠太	斎藤 俊
得失点	(1)	△7.0	△24.2	+4.6
順位点	+30	(3)	△30	(5)
ポイント	(2)	(4)	△54.2	(6)

供託

+2.0

麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

点

受験番号

氏名

問題1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)			(8)		

小計 /8

問題2

(1)		(2)	
(3)		(4)	

小計 /4

問題3

代表		雀王		女流	
連盟		最高位戦		麻将連合	
RMU		新人			

小計 /8

問題4

(1)		(2)	
(3)		(4)	

小計 /4

問題5

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

小計 /6

麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

点

受験番号

氏名

問題1

(1)	常時一翻縛り	(2)	海底牌	(3)	輪莊
(4)	手牌の全て	(5)	リーチの有無	(6)	副露牌
(7)	テンパイ形につく符		(8)	平和	

小計

/8

問題2 漢字限定

(1)	巡目	(2)	搭子
(3)	嶺上開花	(4)	碰

小計

/4

問題3

代表	五十嵐 毅	雀王	仲林 圭	女流	逢川 恵夢
連盟	森山 茂和	最高位戦	新津 潔	麻将連合	忍田 幸夫
RMU	多井 隆晴	新人	貞徳 祐伸		

小計

/8

問題4

(1)	場ゾロ	(2)	辺張
(3)	幺二	(4)	一家包

小計

/4

問題5

(1)	+4.6	(2)	+34.6	(3)	△10
(4)	△17.0	(5)	+30	(6)	+34.6

小計

/6